

発行所 株式会社週刊住宅タイムズ
〒107-0062 東京都港区南青山1丁目1-1 新青山ビル西館11階
電話 03-6721-1336 FAX 03-6721-1328
発行人 週刊住宅タイムズ 代表者 鈴木美由紀
2020年6月17日 第三種郵便物許可
問い合わせ info@sjt.co.jp 情報提供 press@sjt.co.jp

年ごめ購読料 18,164円 本体・送料込み(税込)19,980円)

不動産DXの窓口
自社ツールを活用した自動化
構築費十分の
を目標す

レックアイ(東京都豊島区)

代表取締役 鈴木徳之氏に聞く シリーズの終わりに DX化に向けた方向性

不動産業界は、これまで担当者間で分散していた数多くの業務プロセスのデータを集約し、そのに依存してきた。ここ数年、情報の透明性と整合性を年々、DX(デジタルトランスフォーメーション)格段に向上させる。この一元管理によって、顧客への提案が迅速かつ的確になり、誤情報を大幅に低減できるため、業界内での競争力を強化し、顧客からの信頼も獲得しやすくなる。

データ活用と深化

情報の管理と活用は成功の鍵となる。一元的な管理は、これまで各部署

な顧客ニーズ、市場の変動など正確に捉えることができるようになる。

業務効率化と生産性

業務の効率化は、競争の激しいビジネス環境で、企業の成長と持続的な成功をサポートする要因となる。

効率的な環境は、顧客の期待や変わるニーズに迅速に対応し、新しいビジネス機会の基盤を築く。従業員がルーチンワークから解放される

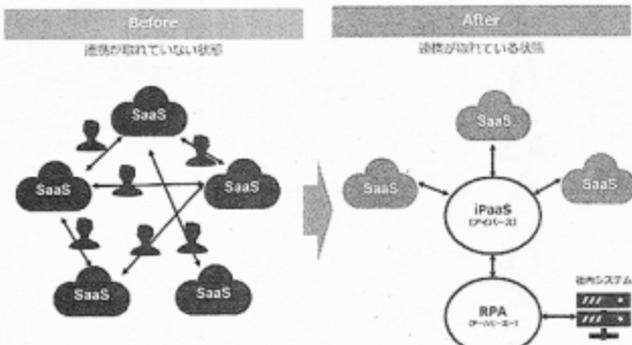
また、日常業務の負担が減少し、従業員は研修などに費やす時間を増やすなどスキル向上と士気の高まりにつながるため、企業全体の知見と専門性を高める助けになる。

顧客体験を再定義

顧客体験の再定義は業

界の新たな競争軸と言え、VR技術の進化により、物件の仮想見学が可能となり、顧客の物理的な移動に対する制約をなくし、任意の時間と場所からリアルな物件体験を提供できる。私たちが可能になる。

SaaSとの連携はiPaaSが行う



自社システムとの連携=RPA